

県産材住宅ふれあい見学 バスツアー

住宅の新築・リフォームを検討している方必見です！

県産材で施工している工務店を見学して、県産材の魅力を知っていただくための見学会を開催します。
地域で育った木(＝県産材)を使って家を建てることで、青森県の気候・風土にあった快適な家づくりができます。
また、森林を育てていくことや、木材の生産・加工、住宅建築など、地域の林業・木材産業の育成や発展につながります。工務店の方や実際にお住まいの方から県産材住宅のお話を聞ける貴重な機会ですので、興味のある方は是非御参加ください。

津軽コース

- 実施日：2023年9月30日(土)9:30～15:20
- 行き先：青森市・五所川原市
- 集合場所：青森市柳川庁舎(青森市柳川2丁目1-1)
- 行程：柳川庁舎＝＝＝製材工場見学(青森市沖館)＝＝＝①県産材住宅見学(青森市六枚橋)＝＝＝昼食＝＝＝②県産材住宅見学(五所川原市松島町)＝＝＝③県産材住宅見学(青森市石江)＝＝＝柳川庁舎15:20頃

申込みは
こちらから
↓↓↓



南部コース

- 実施日：2023年10月21日(土)10:00～14:45
- 行き先：十和田市・七戸町
- 集合場所：県十和田合同庁舎(十和田市西二十二番町20-12)
- 行程：合同庁舎＝＝＝製材工場見学(十和田市奥瀬)＝＝＝①県産材住宅見学(十和田市西二十二番町)＝＝＝昼食＝＝＝②県産材住宅見学(七戸町太田)＝＝＝③県産材住宅見学(十和田市西二十二番町)＝＝＝合同庁舎14:45頃

- 参加料：無料
- 募集人員：各20名様(1家族原則2名まで) ※ お申し込み多数の場合は抽選致します。
- 締切日：津軽コース9/25(月)、南部コース10/16(月)
- 食事：昼食付
- 添乗員：同行いたします
- 利用バス：三八五バス(予定)
- 申込先：また旅くらぶ TEL017-752-6705

※ 諸事情により予告なくコース及び時間等が変更する可能性があります。あらかじめご了承ください。

<お申込み>

青森県知事登録旅行業第2-160号
(一社) 全国旅行業協会会員

株式会社また旅くらぶ

TEL:017-752-6705

FAX:017-752-6704

〒030-0945 青森市桜川3丁目12-8(また旅はうす1F)
《営業時間 午前10時から午後4時 休業日/土日祝日》



<主催/企画>

青森県林政課

青森県では

- ・ 県産材利用を進めるため、主要な木材需要を担う住宅への県産材の普及啓発を行っています。
- ・ 新築住宅を検討されるにあたり、気密性や断熱、省エネ対策、豪雪対策などの機能に加えて、「何で建てるか」という素材へのこだわりもプラスして頂きたいと考えています。



青森の木を使う、植える、育てていく。 これからのエコな家づくり。

心地よい木の香り、木のぬくもり、時とともに味わいを増す木の質感。

地域で育った木で家をつくることは、環境にやさしいだけでなく、地域の美しい森林を育て、守っていくことにもつながります。良質な青森県産材を使って、地域の気候・風土に合った快適な住まいをつくりませんか。

主な青森県産材の特徴

スギ

湿度の高い日本の気候に適しています。また、見た目が良く、肌触りが良いことから内装材や柱材に適しています。



ヒバ

ヒバには独特の良い香りがあり、高い耐久性を持っています。そのため、土台や水回りへの使用に適しています。見た目が白く美しいので、和室や内装材にも適しています。



アカマツ

曲げ強度が高く、梁などの横架材に最適です。また材質が重硬なため、床板・敷居などの内装材に適しています。



青森県産材を使うことでのメリット

メリット1

二酸化炭素の排出を減らす

海外や県外からの輸送に比べ、運搬距離を大幅に短縮でき、木材を運ぶ船やトラックが運搬の際に排出する二酸化炭素を軽減できます。

メリット2

木を使うことで、森林が守られ育てられる

森林は、その土壌が雨水を吸収することで、洪水や土砂崩れなどの災害を防いでいます。また雨水を浄化し、海を豊かにするなどの重要な役割を持っています。成熟期に入った木は伐採して利用し、また新しい木を植えて、森林のバランスを整えることで、地域の森林を守り、育てていくことができます。

メリット3

地域の木材産業の活性化につながる

地域で育った木を使って家を建てることで、青森県の気候・風土に合った快適な家づくりができます。また森林を守り、育てていくことや、木材の生産・加工、住宅建築など、地域の木材産業の育成や発展につながります。